

・田植えの行事(サイケ・サノポリ)(6月中旬)



田植えの始めの日をサイケといい、田植えの終わった日を東讃地方ではサノポリ、西讃ではサンバイと呼ぶところが多くあります。サイケには豊作を祈って、水田にお礼を立てたりお供えをあげたり、また、田植えをする早乙女さん達を赤飯などでもてなしたりしたといいます。

そして、田植えが終わった日も、働いた人々をねぎらって、うどんやおすしでもてなしました。その昔、田植えは暮らしの中の一大行事でした。水に恵まれ無事に田植えを終えられることは、何よりもうれしいことでした。